

岸本美緒 (きしもと みお)

お茶の水女子大学名誉教授

『清代中国の物価と経済変動』(研文出版、1997年)、『明清交替と江南社会』(東京大学出版会、1999年)、『風俗と時代観——明清史論集I』・『地域社会論再考——明清史論集II』(研文出版、2012年) など

小川快之 (おがわ よしゆき)

国士舘大学文学部特任教授

『伝統中国の法と秩序——地域社会の視点から——』(汲古書院、2009年)、「清代江西・福建における「溺女」習俗と法について——「厚嫁」「童養媳」等の習俗との関係をめぐって——」(山本英史編『中国近世の規範と秩序』公益財団法人東洋文庫/研文出版、2014年所収)、「宮廷女官とジェンダー」(小浜正子ほか編『中国ジェンダー史研究入門』京都大学学術出版会、2018年所収) など

西 英昭 (にし ひであき)

九州大学大学院法学研究院教授

『臺灣私法』の成立過程——テキストの層位的分析を中心に——』(九州大学出版会、2009年)、『近代中国研究入門』(共著、東京大学出版会、2012年)、『近代中華民国法制の構築——習慣調査・法典編纂と中国法学——』(九州大学出版会、2018年) など

執筆者紹介

青木 敦（あおき あつし）

青山学院大学文学部教授

『宋代民事法の世界』（慶應義塾大学出版会、2014年）、『世界史のなかの近世』（編著、慶應義塾大学出版会、2017年）など

大島立子（おおしま りつこ）

愛知大学名誉教授

『モンゴルの征服王朝』（大東出版、1992年）、「元雑劇に見る家族像」（中国女性史研究会編『中国のメディア・表象とジェンダー』研文出版、2016年所収）、「元代的父系継承観念」（南開大学編『楊志玖教授百年誕辰紀年文集』天津、天津古籍出版社、2017年所収）など

瀨島敦俊（はましま あつとし）

大阪大学名誉教授

『明代江南農村社会の研究』（東京大学出版会、1982年）、『総管信仰——近世江南農村社会と民間信仰』（研文出版、2002年）、「明代江南は「宗族社会」なりしや」（山本英史編『中国近世の規範と秩序』公益財団法人東洋文庫／研文出版、2014年所収）など

大澤正昭（おおさわ まさあき）

上智大学名誉教授

『主張する〈愚民〉たち』（共著、角川書店、1996年）、『唐宋時代の家族・婚姻・女性』（明石書店、2005年）、『南宋地方官の主張』（汲古書院、2015年）など

山本英史（やまもと えいし）

南開大学歴史学院講座教授・慶應義塾大学名誉教授

『清代中国の地域支配』（慶應義塾大学出版会、2007年）、『中国近世の規範と秩序』（編著、公益財団法人東洋文庫／研文出版、2014年）、『赴任する知県——清代の地方行政官とその人間環境』（研文出版、2016年）など

高遠拓児（たかとう たくじ）

中京大学国際教養学部准教授

「清代秋審制度と秋審條款」（『東洋学報』81巻2号、1999年）、「清代地方秋審の手續と人犯管理」（『史学雑誌』110編6号、2001年）、「清代秋審文書と「蒙古」」（『東京大学東洋文化研究所紀要』157冊、2010年）など